

読みに困難を持つ子供たちを支援する「見て」「聞いて」読む教科書

# 音声付教科書

特定非営利活動法人テストと学習環境のユニバーサルデザイン研究機構

(音声付教科書製作: 茨城大学工学部情報工学科・藤芳研究室)



- 視覚と聴覚の2つの感覚を活用し、能動的かつ正確に読める教科書です。
- 教科書の紙面上には、見えない2次元コードが重ねて印刷されています。
- 付属の音声ペンで紙面をタッチすると、タッチした部分の文章の朗読音声再生されます。

## ☆特長☆

- **みんなと同じ教科書が使えます**  
通常の教科書と見た目はほぼ同じで、通常の学級でも使いやすいです。
- **能動的な読書に自然に導かれます**  
音声ペンで教科書紙面をタッチして読むことで、意識は常に紙面に向きます。
- **視覚と聴覚が複合的に用いられます**  
「紙面を読む」と「対応する音声を聞く」という2つの動作を組合せて、正確な読書が可能になります。
- **自由にどこからでも読むことができます**  
好きなページの好きな場所の音声をすぐに聞くことができます。行ったり戻ったりも簡単です。
- **自分の教科書が作れます**  
鉛筆や蛍光ペンでメモを書き込むことができます。自分が書き込んだメモ付の自分の教科書を作れます。
- **予習と復習が一人でできます**  
家庭での予習復習が一人でできます。
- **持ち運びしやすいです**  
本体冊子は通常の教科書と同様に携帯でき、音声ペンはペンケースに入る大きさです。
- **扱いが簡単です**  
ペンの操作は小学生でも簡単です。冊子は、破れや皺があっても読み取りにはあまり影響がありません。

## 【入手方法】

- 教科書を読むことが困難な子供たちに提供しています。
- 光村図書出版の国語(小学1～6年、中学1～3年)、東京書籍の国語(小学1～6年)をご用意しています。
- 平成28年度版は、各学年1セット1万5千円で提供いたします。

## 【問い合わせ先】

特定非営利活動法人テストと学習環境のユニバーサルデザイン研究機構  
担当: 大澤彰子  
〒179-0072 東京都練馬区光が丘 3-9-2-611  
電話: 03-6909-9954  
E-mail: ohsawa@udlte.or.jp

## 【技術的なお問い合わせ】

茨城大学工学部情報工学科  
藤芳明生  
電話: 0294-38-5157  
E-mail: fujiyosi@mx.ibaraki.ac.jp